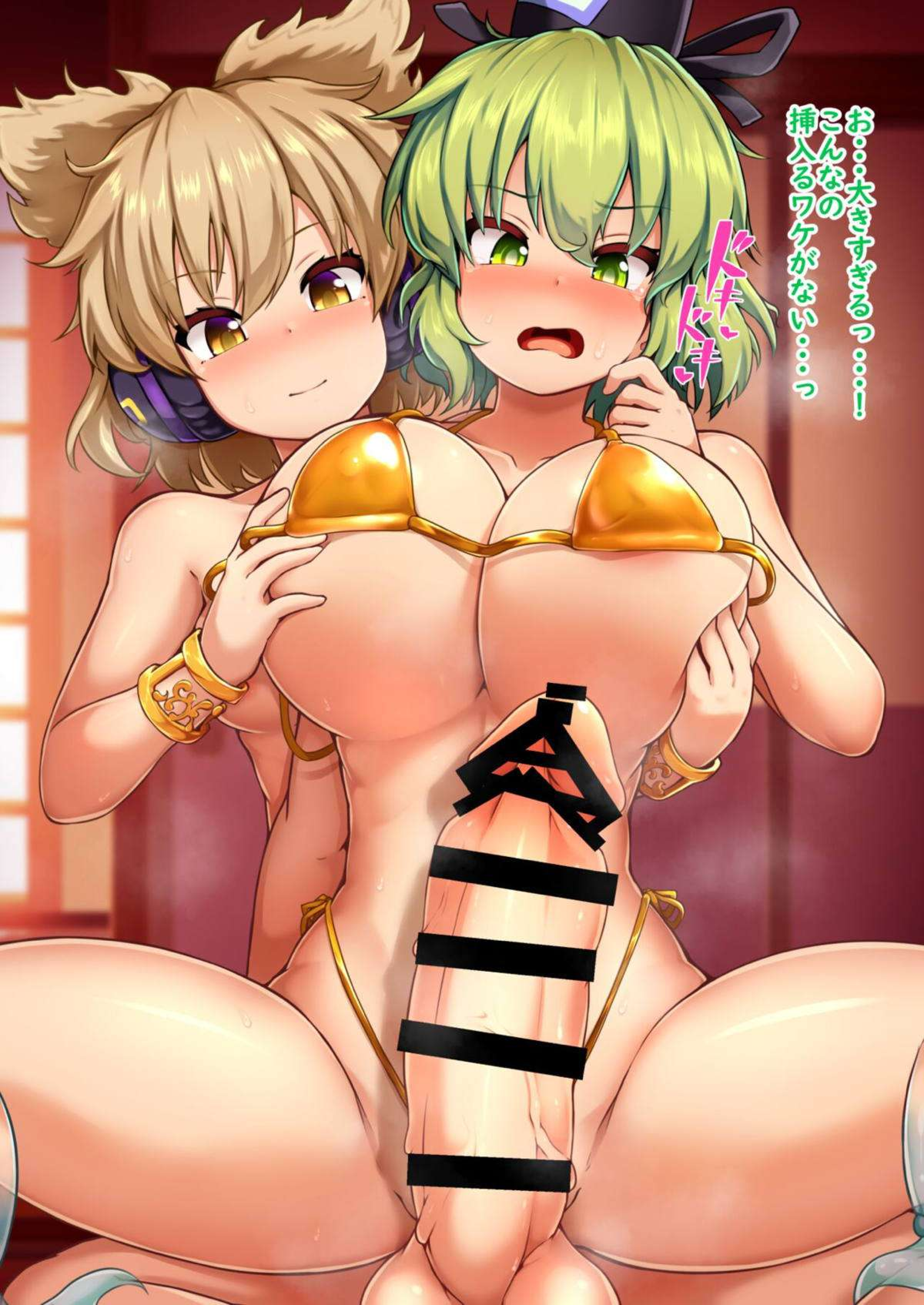
ああ・・・♥
太子様・・・おたわむれを・・・
ドキドキ♥
おお・・・
う～む・・・
手に余るとはまさに・・・
もにゅっ♥
ムニュウ♥
むわっ♥
ムチッ♥

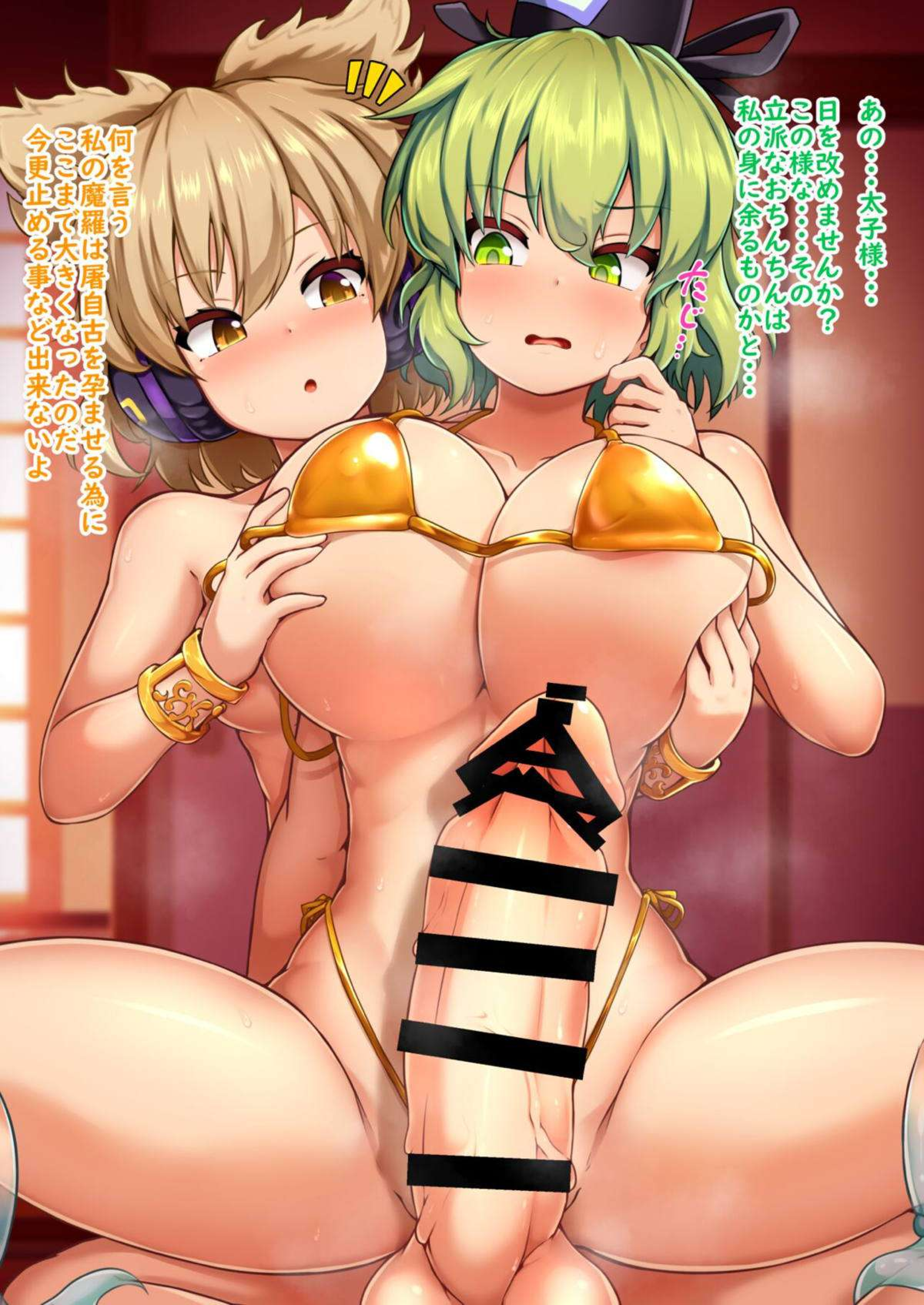
屠自古の助平な乳房を
手に収めているだけで
あっと言う間に
魔羅が勃ってしまった
責任を取ってくれるね？
ドキドキ
……
服、脱がすよ
いいかい？
屠自古
…もう
好きにして下さい
ムク♡
ムク♡

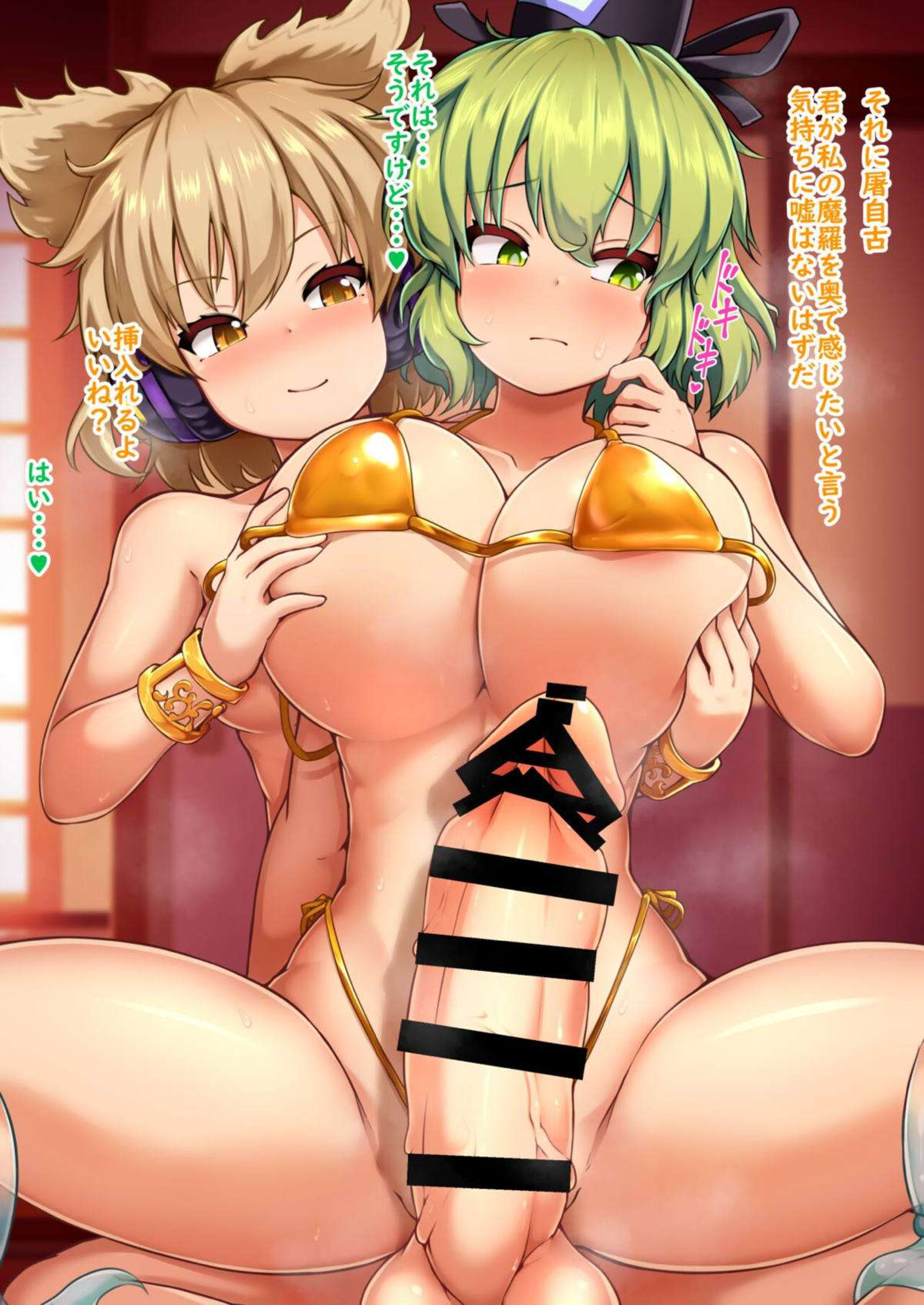
おお・・・これは・・・♥
そわそわ…
ドン
ピクッ♥

すごいえっちな格好だね屠自古♥
テカテカの金色で衣を纏わぬよりえっちだ・・・♥
太子様がこの破廉恥なお召し物を着てこいと仰ったんじゃないですか！
ワッ
破廉恥と知って屠自古は私の為に着て来てくれたんだねうれしいよ♥
〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜ッ♥
たぷんっ
もにゅっ
ピクッ♥

!?
ほら屠自古
こっちを見て
これから君の膣に納まる
一物だよ♥
挨拶しなさい
ドキッ♥
たぷんっ♥
ピクッ♥
ビクッ
…………っ!
もにゅっ♥

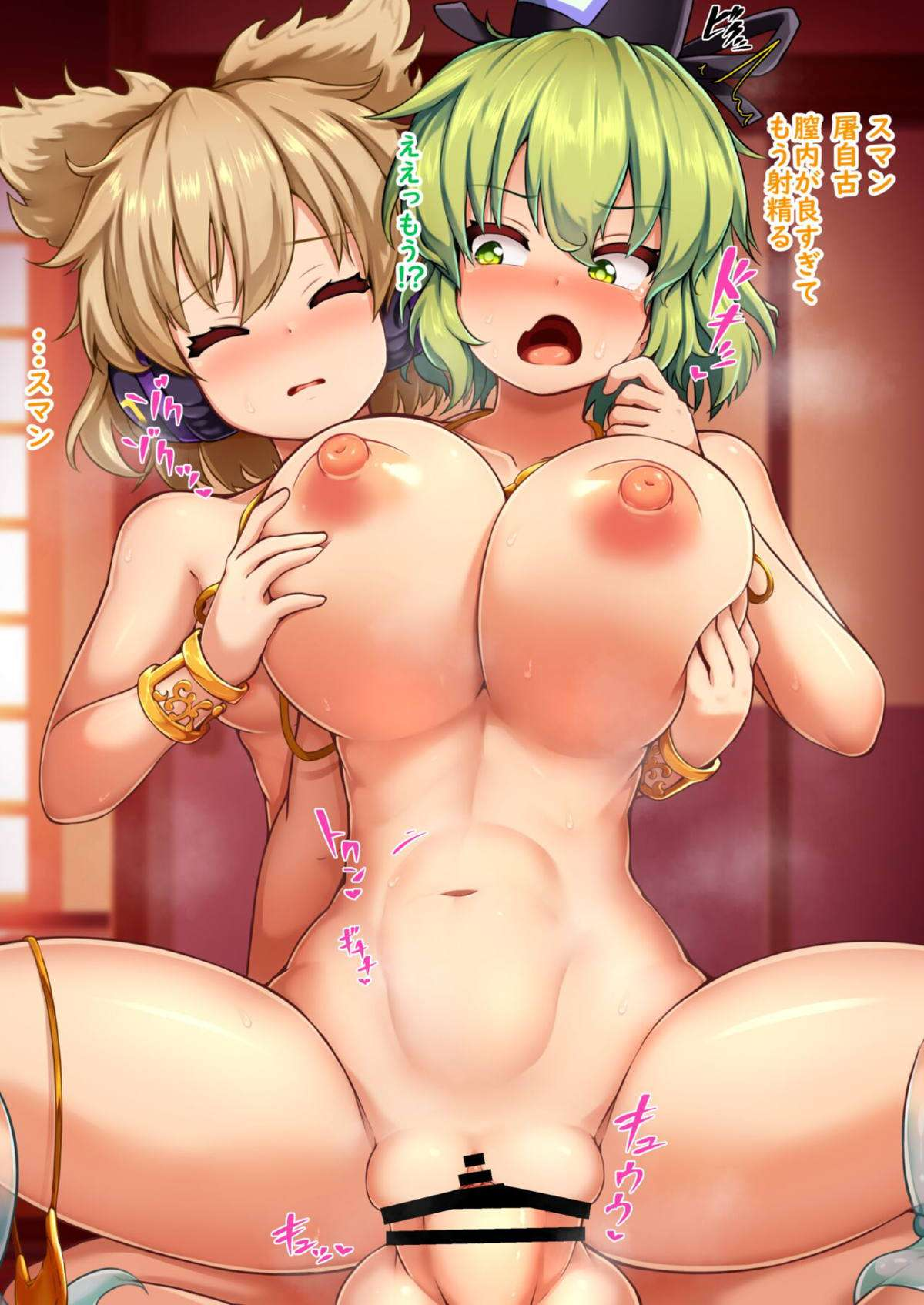

お・・・大きすぎるっ・・・！
こんなの
挿入るワケがない・・・っ
ドキドキ


あの・・・太子様・・・
日を改めませんか？
この様な・・・その
立派なおちんちんは
私の身に余るものかと・・・
たじ・・・
!!!
何を言う
私の魔羅は屠自古を孕ませる為に
ここまで大きくなったのだ
今更止める事など出来ないよ



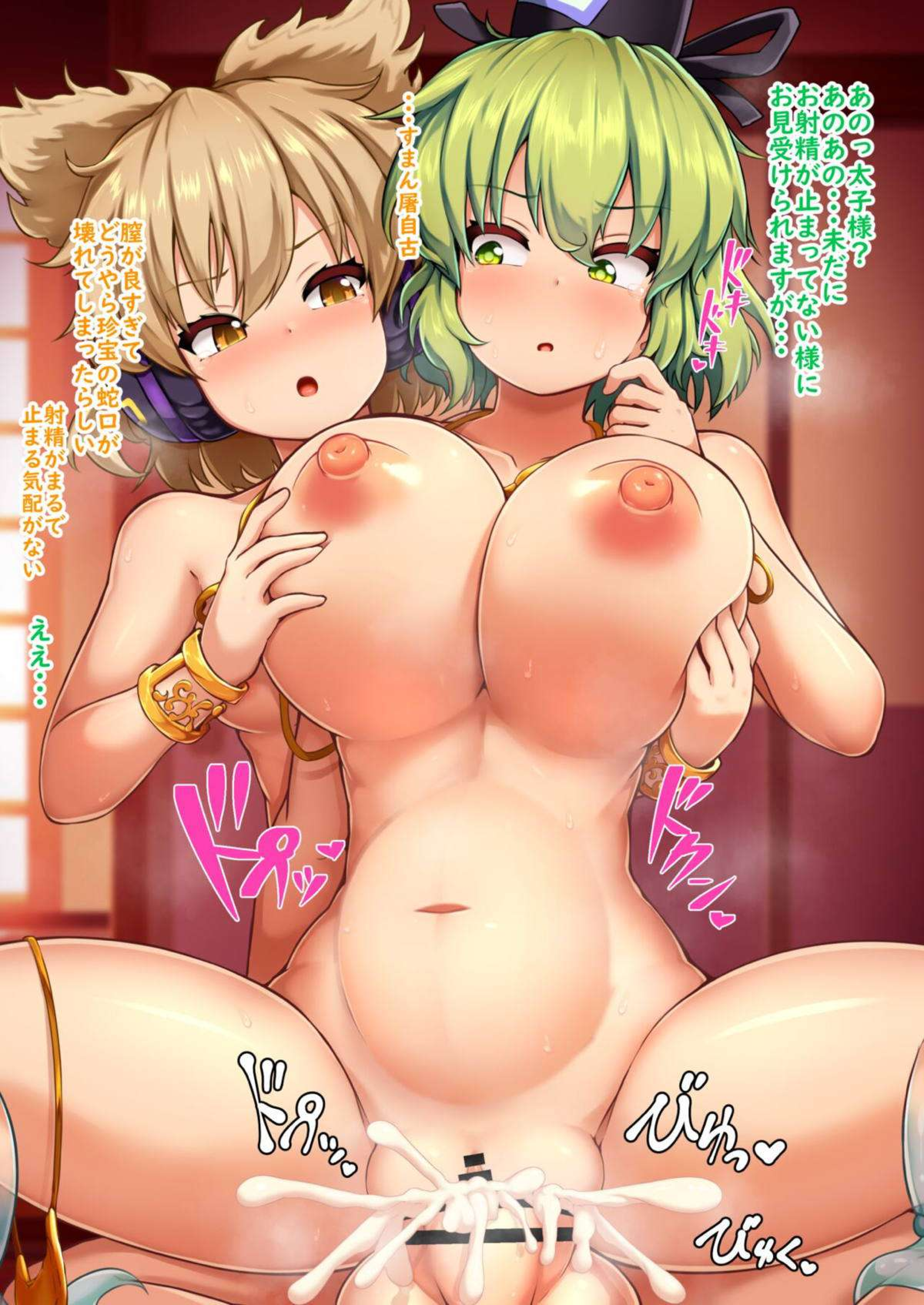
それに屠自古
君が私の魔羅を奥で感じたいと言う
気持ちに嘘はないはずだ
ドキドキ♥
それは・・・
そうですけど・・・♥
挿入れるよ
いいね？
はい・・・♥

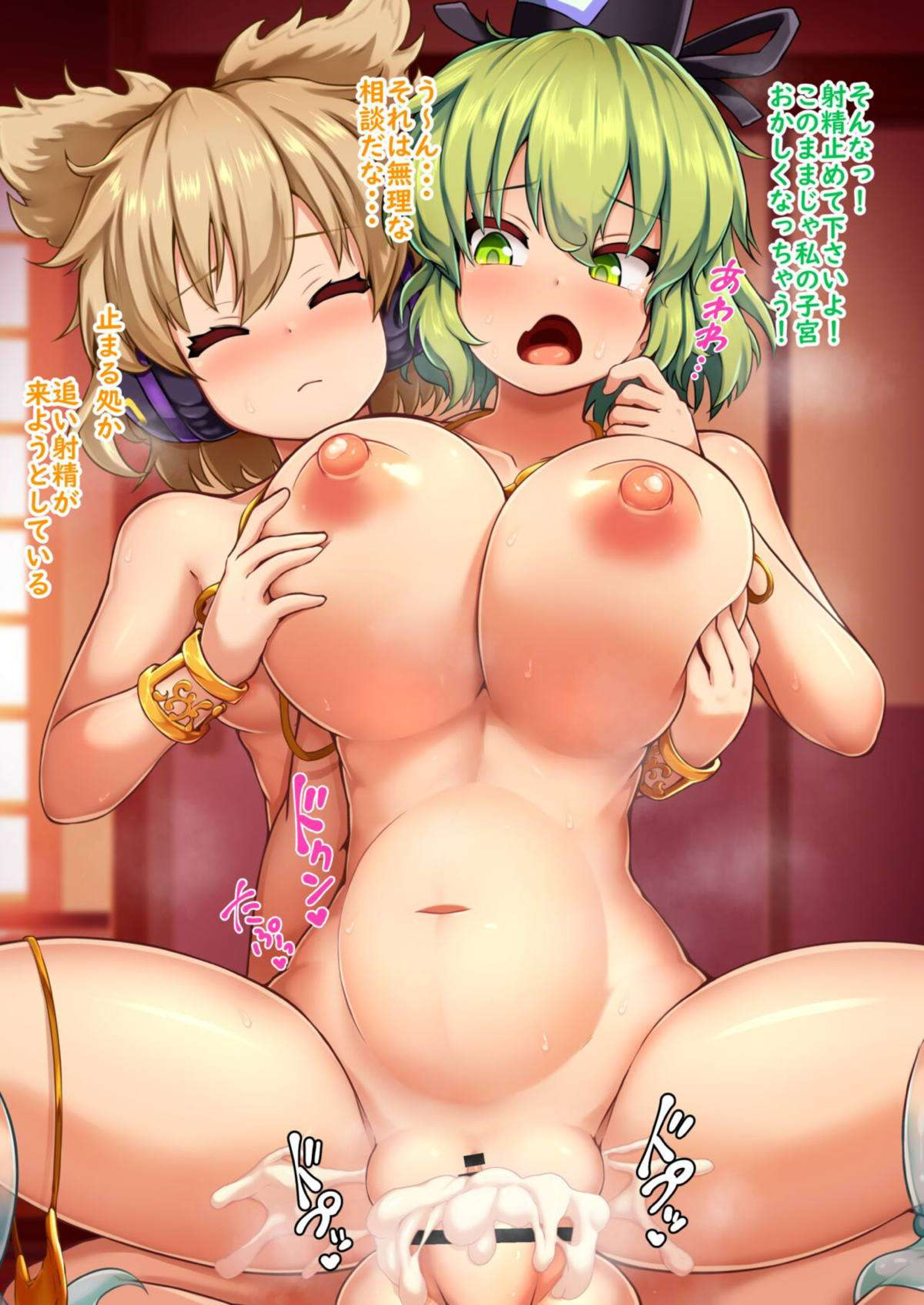
ああっ♥
太子様の大きいのが
挿入ってくるっ♥
んっ♥
流石にちいとキツいが
ちゃんと挿入ったじゃないか
ハッ
ハッ
ズ
プン
ヌブッ♥
ヌブブッ♥


スマン
屠自古
膣内が良すぎて
もう射精る
ビクッ
ええっもう!?
ドクン
…スマン
ゾクゾクッ
トクン
ギチッ
キュウウ
キュッ

そんなっ
まだ心の準備が
ああああっ
ゾクゾッ
あっ
あぁっ
射精るっ♥
屠自古に膣出すっ♥♥
孕め屠自古ッ♥♥♥
ドピュッ♥
ドクンッ♥
どぷっ♥
びゅっ♥
びゅるっ♥

ああっ・・・太子様の精子
膣内（なか）にたくさん射精（で）てる・・・っ♥
ドキドキ
射精るっ・・・♥
射精るうっ・・・♥
ドピュッ!♥
ドクンッ♥
びゅるっ♥
ドピュッ


あのっ太子様？
あのあの・・・未だに
お射精が止まってない様に
お見受けられますが・・・
ドキドキ♥
・・・すまん屠自古
膣が良すぎて
どうやら珍宝の蛇口が
壊れてしまったらしい
射精がまるで
止まる気配がない
ええ・・・
ドクン♥
ドクッ♥
びゅっ♥
びゅくっ♥
ドクッ♥


そんなっ！射精止めて下さいよ！このままじゃ私の子宮おかしくなっちゃう！
あわわ…
う〜ん・・・それは無理な相談だな・・・
止まる処か追い射精が来ようとしている
ドクン♥
たぷっ♥
ドプッ♥
ドプッ♥

ドクッ
追い射精！？
そんなの聞いた事ありませんよ！
バカな事言ってないで抜いてくだ
うああッ♥
ぴゅっ♥
ぶるるんっ
ぷぴゅっ♥
くるッ♥♥
大きいの射精（で）るッ♥♥♥
ドクンッ
びゅくっ♥
ドプッ♥